

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策の構築には、十分な体制が整えられてきたと考えられる。構築されたシステムを今後も維持管理していくことが期待される。	災害対策に関わる現状の取り組みを維持していく。	年2回の避難訓練を確実に実施し、内1回は消防機関立ち会いのもとに、災害時に関わる各種の講習を継続的に受講する。	現状維持
				近隣者との協力関係維持のため、自治会の行事などを通じて顔なじみの関係を維持する。	現状維持
				運営推進会議を通じて、会議メンバーとなる地域役員に訓練などのようすを報告発信して協力関係を維持していく。	現状維持
				地元消防団との協力関係を維持していく。	現状維持